



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年4月30日

上場会社名 株式会社ブロードリーフ 上場取引所 東
 コード番号 3673 URL http://www.broadleaf.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大山 堅司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 羽生 武史 TEL 03 (5781) 3100
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の業績 (平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	5,295	41.4	1,554	328.7	1,537	392.3	872	691.9
25年12月期第1四半期	3,743	8.5	362	236.0	312	517.5	110	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	33.42	33.34
25年12月期第1四半期	4.84	4.65

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	26,252	20,156	76.8
25年12月期	27,044	19,961	73.8

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 20,156百万円 25年12月期 19,961百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期 (予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	9,000	6.3	1,550	0.7	1,530	4.6	750	3.0	28.76
通期	19,000	5.4	4,000	7.0	3,950	8.1	2,100	9.7	80.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年12月期 1 Q	26,165,700株	25年12月期	26,138,700株
② 期末自己株式数	26年12月期 1 Q	108,961株	25年12月期	32株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年12月期 1 Q	26,101,636株	25年12月期 1 Q	22,743,811株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や金融緩和などによる企業業績の改善や雇用の拡大に加えて、消費税増税前の駆け込み消費などにより、景気は回復基調で推移しました。また、当社顧客が属する自動車アフターマーケット(※1)業界においても、前述のマクロ経済動向を背景に、堅調に推移しました。

このような事業環境の中、当社は「産業プラットフォーム(※2)」上で顧客事業を支援するITサービスの拡大に取り組むとともに、平成26年1月よりスタートした3カ年の中期経営計画において、「豊かなカーライフを支援する総合サービス業への進化」を経営方針に掲げ、中長期的な成長へ向けた取組みを実施しています。

当第1四半期累計期間の状況につきましては、システム販売において、消費税増税前の駆け込み需要や、Windows XPのサポート終了によるハードの買替えに伴う、アプリケーションのライセンス更新需要に対応したことに加え、ネットワークサービスにおけるデータベース提供サービス等の売上が拡大しました。また、カーオーナーに対する提案力、サービス向上のツールとなる「CarpodTab(カーポッドタブ)」、「BLパーツオーダーシステム」のマーケットへの浸透を図るとともに、平成26年3月には「国際オートアフターマーケットEXPO 2014」に出展するなど、「街のカーウンセラー(※3)」のサービスブランドの浸透にも取り組みました。さらに、中期的な新サービスの創出へ向けて、新世代BLクラウドの設計検討に着手しました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高52億95百万円(前年同期比41.4%増)、営業利益15億54百万円(前年同期比328.7%増)、経常利益15億37百万円(前年同期比392.3%増)、四半期純利益8億72百万円(前年同期比691.9%増)となりました。

なお、マネジメント・バイアウト(MBO)の実施に伴い発生したのれん償却費を1億67百万円計上しており、これを控除した、のれん償却前営業利益は17億21百万円(前年同期比225.0%増)であり、のれん償却前四半期純利益は10億39百万円(前年同期比274.8%増)となりました。

当社はITサービス事業の単一セグメントであります。売上分野別の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分	当第1四半期累計期間	前第1四半期累計期間	前年同期比(増減率)
システム販売	4,021	2,609	54.1%
システムサポート	361	323	11.8%
ネットワークサービス	912	810	12.6%
合計	5,295	3,743	41.4%

※1「自動車アフターマーケット」とは、自動車が販売されてから発生する、自動車のメンテナンスや用品取り付けなどの二次市場を指します。

※2「産業プラットフォーム」とは、特定産業のビジネスにおいて顧客が企画立案、コミュニケーション、意思決定、代金決済等のビジネスシーンにおいて利用されるビジネス上の情報基盤(プラットフォーム)を指します。

※3「街のカーウンセラー」とは、自動車整備工場への集客を支援することを目的として、平成25年秋に当社が立ち上げたサービスブランドです。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて7億92百万円減少し、262億52百万円となりました。これは主に、売掛金が2億11百万円増加したものの、現金及び預金8億36百万円及びのれんの償却が進んだ無形固定資産1億60百万円がそれぞれ減少したことによるものです。

負債は、前事業年度末に比べて9億86百万円減少し、60億95百万円となりました。これは主に長期借入金の返済及び未払法人税等3億13百万円の減少によるものです。

純資産額は、前事業年度末に比べて1億94百万円増加し、201億56百万円となりました。これは主として、四半期純利益8億72百万円の計上、剰余金の配当5億22百万円及び自己株式1億66百万円の増加によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済環境につきましては、消費税増税による景気低迷が懸念されるなど、不透明な状況が続くと想定されます。当社事業も、前述の第1四半期累計期間における特需の反動減が想定されるなか、システム販売分野における更新需要への確実な対応や、ネットワークサービスの強化を図ってまいります。

なお、平成26年12月期の業績予想につきましては、平成26年2月13日に公表いたしました業績予想から変更ございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、従来、定率法（ただし、建物（建物附属設備を除く）は定額法）を採用しておりましたが、当第1四半期会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、平成26年1月よりスタートする中期経営計画の策定を契機に保有資産を見直した結果、長期的かつ安定的に稼働する資産が大部分を占めており、また、中期経営計画において契約期間にわたり均等に収益が計上されるサーバー提供サービス等のネットワークサービス分野の売上高の拡大を計画していることや昨今の会計処理の国際的調和を総合的に勘案し、減価償却費の期間配分を平準化できる定額法に変更することが事業の実態をより適切に反映する合理的な方法であると判断したことによるものです。

この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、平成26年2月13日開催の取締役会において、当社グループ社員（以下、「社員」といいます。）に対する当社の中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与を目的として、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン」（以下、「本プラン」といいます。）の導入を決議いたしました。

(1) 取引の概要

本プランは、「ブロードリーフ社員持株会」（以下「持株会」といいます。）に加入するすべての社員を対象とするインセンティブ・プランです。本プランでは、当社が信託銀行に「ブロードリーフ社員持株会専用信託」（以下、「従持信託」といいます。）を設定し、従持信託は、今後5年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を予め取得します。その後は、従持信託から持株会に対して継続的に当社株式の売却が行われるとともに、信託終了時点で従持信託内に株式売却益相当額が累積した場合には、当該株式売却益相当額が残余財産として受益者適格要件を満たす者に分配されます。なお、当社は、従持信託が当社株式を取得するための借入に対し保証することになるため、当社株価の下落により従持信託内に株式売却損相当額が累積し、信託終了時点において従持信託内に当該株式売却損相当の借入金残債がある場合は、保証契約に基づき、当社が当該残債を弁済することになります。

当該信託に関する会計処理については、当第1四半期会計期間より、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成25年12月25日）を早期適用し、総額法を適用しております。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第1四半期会計期間末166,847千円、108,900株であります。

(3) 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

当第1四半期会計期間末167,720千円

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,229,501	8,392,514
受取手形	70,950	31,592
売掛金	2,804,176	3,016,169
商品	104,680	142,059
仕掛品	13,398	10,212
貯蔵品	7,152	6,353
前払費用	182,317	233,206
繰延税金資産	362,859	245,786
未収入金	1,248,404	1,308,459
その他	19,448	40,491
貸倒引当金	△5,087	△16,725
流動資産合計	14,037,802	13,410,119
固定資産		
有形固定資産	481,443	486,788
無形固定資産		
のれん	10,699,735	10,532,552
ソフトウェア	1,091,392	1,097,683
無形固定資産合計	11,791,127	11,630,236
投資その他の資産		
投資有価証券	139,009	136,203
関係会社出資金	122,500	122,500
従業員に対する長期貸付金	1,017	853
破産更生債権等	12,966	13,343
長期前払費用	61,992	55,034
敷金及び保証金	403,817	404,815
その他	5,550	5,550
貸倒引当金	△12,966	△13,343
投資その他の資産合計	733,887	724,957
固定資産合計	13,006,458	12,841,982
資産合計	27,044,260	26,252,101

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	13,225	-
買掛金	339,830	440,974
1年内返済予定の長期借入金	1,500,000	1,500,000
リース債務	35,459	34,234
未払金	2,173,018	2,292,632
未払費用	391,282	280,427
未払法人税等	892,207	579,203
未払消費税等	159,658	156,419
前受金	39,056	36,453
預り金	72,430	89,918
賞与引当金	452,936	271,207
損害補償損失引当金	33,418	35,499
その他	31,201	31,201
流動負債合計	6,133,724	5,748,172
固定負債		
長期借入金	750,000	167,720
リース債務	72,655	64,973
資産除去債務	110,613	110,917
繰延税金負債	15,688	4,008
固定負債合計	948,957	347,618
負債合計	7,082,682	6,095,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,127,155	7,133,905
資本剰余金	7,127,155	7,133,905
利益剰余金	5,712,215	6,061,821
自己株式	△70	△166,975
株主資本合計	19,966,454	20,162,655
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,875	△6,345
評価・換算差額等合計	△4,875	△6,345
純資産合計	19,961,578	20,156,310
負債純資産合計	27,044,260	26,252,101

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	3,743,560	5,295,010
売上原価	1,083,905	1,269,044
売上総利益	2,659,655	4,025,966
販売費及び一般管理費	2,297,148	2,471,917
営業利益	362,507	1,554,048
営業外収益		
受取利息	368	908
受取補償金	956	927
貸倒引当金戻入額	1,764	-
仕入割引	594	735
その他	1,898	1,062
営業外収益合計	5,582	3,634
営業外費用		
支払利息	8,651	4,770
株式公開費用	43,658	-
損害補償損失引当金繰入額	829	11,488
その他	2,656	3,952
営業外費用合計	55,796	20,211
経常利益	312,293	1,537,471
特別損失		
固定資産除却損	-	3,146
特別損失合計	-	3,146
税引前四半期純利益	312,293	1,534,325
法人税、住民税及び事業税	12,655	556,552
法人税等調整額	189,480	105,393
法人税等合計	202,135	661,945
四半期純利益	110,157	872,380

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

当期実績及び業績予想

	平成26年12月期				
	第1四半期累計 (百万円)	売上構成比 (%)	通期業績予想 進捗率 (%)	前年同四半期 増減率 (%)	通期業績予想 (百万円)
売上高	5,295	100.0%	27.9%	41.4%	19,000
システム販売分野	4,021	75.9%	29.4%	54.1%	13,700
システムサポート分野	361	6.8%	27.8%	11.8%	1,300
ネットワークサービス分野	912	17.2%	22.8%	12.6%	4,000
営業利益	1,554	29.3%	38.9%	328.7%	4,000
四半期(当期)純利益	872	16.5%	41.5%	691.9%	2,100

前期実績

	平成25年12月期				
	第1四半期累計 (百万円)	売上構成比 (%)	通期業績 進捗率 (%)	前年同四半期 増減率 (%)	通期業績 (百万円)
売上高	3,743	100.0%	20.8%	8.5%	18,024
システム販売分野	2,609	69.7%	19.5%	8.5%	13,357
システムサポート分野	323	8.6%	25.2%	△0.9%	1,284
ネットワークサービス分野	810	21.6%	24.0%	12.7%	3,382
営業利益	362	9.7%	9.7%	236.0%	3,740
四半期(当期)純利益	110	2.9%	5.8%	—	1,914